

三陸の海を放射能から守る 岩手の会

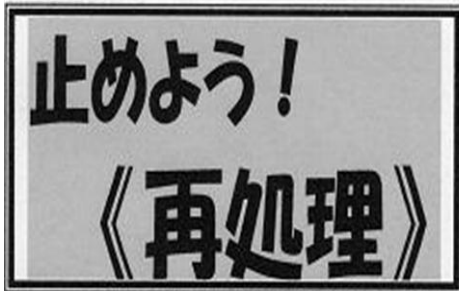
郵便振替 02240-5-102650

《再処理／岩手の環境》

<http://homepage3.nifty.com/gatayann/env.htm>

《まった再処理分庫》

http://briefcase.yahoo.co.jp/k_imag



《天恵の海》

2011(平成23)年

5月1日

第97号

編集事務局 S.Oshida

TEL・FAX 019-623-1636



管理区域内に閉じ込められる子供達



福島の子供達を閉じ込める、 放射線管理区域の約六倍！

原発震災が収まらない福島県内の学校利用安全基準について文部科学省は四月一九日「年間二〇ミリシーベルト以下」を安全基準とすると公表しました。これは現行の規制値、年間一ミリシーベルトをかなぐり捨て、大人よりも影響を受けやすい子ども達を危険な状況に追い込むものとして、各地から抗議の声があがっています。

4月21日 文部科学省・原子力安全委員会交渉

衆議院議員会館に、約120人の福島や首都圏の市民が集まりました。原子力安全委員会は、19日、子どもに年20ミリシーベルトを適用することを「差支えなし」と判断。これでは子ども達は校庭で舞い上がる砂埃を吸い込みながら、放射線管理区域と同じような場所で長時間を過ごすこととなります。この非人道的な政府の判断に対し、撤回を求め、安全を図る緊急施策を要求する交渉が始まりました。

呼びかけ団体…

グリーン・アクション、グリーンピース・ジャパン、原子力資料情報室、福島老朽原発を考える会、美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会、国際環境NGO FoE Japan

【緊急声明と要請】

子どもに年二〇ミリシーベルトを強要する日本政府の非人道的な決定に抗議し、撤回を要求する

一九日、文部科学省通知

四月一九日、文部科学省は、学校等の校舎・校庭等の利用判断における放射線量の目安として、年一〇ミリシーベルトという基準を、福島県教育委員会や関係機関に通知した。この年二〇ミリシーベルトは屋外で三・八マイクログリシーベルト／時に相当すると政府は示している。三・八マイクログリシーベルト／時は、労働基準法で一八歳未満の作業を禁止している「放射線管理区域」(〇・六マイクログリシーベルト／時以上)の約六倍に相当する線

量子どもに強要する、きわめて非人道的な決定であり、私たちは強くこれに抗議する。

年二〇ミリシーベルトは、原発労働者が白血病を発症し労働認定を受けている線量に匹敵する。また、ドイツの原発労働者に適用される最大線量に相当する。さらにこの基準は、大人よりはるかに高い子どもの感受性を考慮にいれておらず、また、内部被曝を考慮していない。

福島県下七五%の学校が管理区域レベル

現在、福島県によって県内の小・中学校等において実施された放射線モニタリングによれば、「放射線管理区域」(〇・六マイクログリシーベルト／時以上)に相当する学校が七五%以上存在し、きわめて危険な状況にある。

注：放射線障害防護規則第三条の四「事業者は、必要ある者以外の者を管理区域に立ち入らせてはならない」

今回、日本政府が示した数値は、この危険な状

況を子どもに強要する
とともに、子どもの被曝
量をおさえようという
学校側の自主的な防護
措置を妨げることも
なる。

文科省は、二〇ミリシ
ーベルトは、国際放射線
防護委員会 (ICRP) 勧告
Pub. 109 および ICRP 三
月二一日付声明の「非常
事態収束後」の基準、参
考レベルの一〇二〇ミリ
シーベルトに基づくと
しているが、その上限を
採用することとなる。

政府判断の経過不明

二一日現在、日本政府
からは、本基準の決定プ
ロセスに関しては、何一
つ具体的な情報が開示
されていない。また、子
どもの感受性や内部被
曝が考慮されなかった
理由も説明されていな
い。文科省、原子力安全
委員会において、どのよ
うな協議が行われたの
かは不明であり、極めて
あいまいな状況にある。
私たちは、日本政府に対
して、下記を要求する。

私たちの要求
子どもに対する 年一
〇ミリシーベルトを
〇二〇ミリシーベルト

基準を撤回するよ

子どもに対する「一〇
ミリシーベルト」という基
準で安全とした専門家
の氏名を公表するよ

再処理・岩手県

四月二一日の交渉は
放射線管理区域での未
成年労働の禁止（労基
法）の意味さえ答えられ
ない担当者認識でし
た。交渉では一四項目に
のぼる質問や要求が出
されました。そのため、
文部科学省、原子力安全
委員会、災害対策本部の
責任ある立場の人が福
島県へ出かけ県民へ説
明することを要請しま
した。五月二日には再交
渉の院内集会在、五月五
日にはデモが予定され
ています。

文科省と安全委員会に 撤回せよ！の声を

文科省と原子力安全委
員会に対して全国から抗
議の声を上げましょう。

文部科学省学校健康 教育課

電話 03-6734-2695

FAX 03-6734-3794

原子力安全委員会

電話 03-3581-9948

FAX 03-3581-9837

浜岡原発を停止させよ！ 1300人のパレード



活断層上に建つ浜岡原発を止めよう「菜の花パレードはまおか」が四月二四日(日)行われました。インターネットで現地市民がその様子を発信しています。

みな様、静岡で、「菜の花パレードはまおか」が一三〇〇人を集め行われました。(動画を撮ってくれた壺阪さんのコメント) 原発テーマのパレード、デモ自体が初めて。まして静岡の町で私の知る限り、テーマは何にしてもこんな大勢集まったのは初めてです。

静岡は町全体がのんびり、事なかれ主義、体制主義、保守的・・・反応がきわめて悪いというのが今までのイメージでした。

でも今は違います。若者が動き出しました。陣頭指揮を執った杉山君は、「今回の原発の事故、この災害は、天災でも人災でもなく我災だと思

います」と述べました。「自分達は今まで何の関心もなく、何もやってこなかった。警告している人たちがいたのに、無視していた自分たちが招いた災害だ」というのです。みんながこのように考えれば必ず社会を動かせます。

若者たちが、お母さんたちが動き出しました。世界一危険な原発、浜岡は私たちの手で止められます。

例によって壺阪さんが動画を撮り、さっそく公開してくれました。ご覧ください。(藤原玲子) <http://stopshamaoka.web.fc2.com/infomation1.html>

ついに起きてしまった原発事故。三・一一を契機に、「生命と生活、環境・自然を守る」原発さようなら署名」が提起されました。そして全国各地で、「原発止めよう、パレード・デモ・集会」が開催されています。

原発を止めよう



岩手の会HPに用紙《再処理・岩手の環境》と入力して下さい

すべての原発を廃炉にし原子力から撤退するよを求めます。
2東電 政府の責任を明らかにすること。情報の公開、避難区域の拡大、被ばく限度の引き上げ撤回、被害補償を求めます。

福島第一原発大事故の責任をとり、政府は脱原発への転換を速やかに決定すること、自然エネルギーに転換すること

青森県保険医協会
岩手の会
美浜の会
若狭の原発を案じる
京都府民の会など
全国九五市民団体

原発止めて命を守ろう！

各地でデモパレード

◎三月二七日、反原発銀座デモ

◎四月九日福岡ママは原発いりませんパレード

◎四月十日東京高円寺脱原発大阪緊急集会

◎四月十日東京高円寺約一万五〇〇人

◎四月十日東京高円寺約一万五〇〇人

◎四月一六日大阪御堂筋約一五〇人

◎四月一六日大阪御堂筋約三五〇〇人

◎四月二〇日(水)から福岡市・九州電力前座り込み開始

◎四月二四日東京芝公園集会和デモ約四五〇〇人

◎四月二四日渋谷「エネルギーシフトパレード」約五千人

◎四月二四日松山伊方原発とめよう集会

◎五月五日(木)福島 子どもを守れ集会和デモ(予定)

札幌ウオーグ